



纏 まとめ

2016. 秋号

自然災害から身を守る

近年、ゲリラ豪雨や台風、地震等の自然災害が各地で多く発生しています。

自然災害から身を守るために日頃意識しておくべきことについて説明します。

土砂災害

傾斜が急な山が多い地域は、台風や大雨、地震等が引き金となつて、がけ崩れや土石流、地すべりなどの土砂災害が発生しやすくなります。土砂災害は一瞬にして、尊い生命や家屋などの貴重な財産を奪うなど、甚大な被害をもたらします。

土砂災害の被害を防ぐためには、一人ひとりが土砂災害から身を守るように備えておくことが重要です。そのためを知っておくべきポイントを紹介します。

①土砂災害発生のおそれのある地区は「土砂災害危険箇所」とされています。

普段から自分の家が土砂災害危険箇所にあるかどうか、

国土交通省砂防部のホームページなどで確認することができます。

ホームページを見る事ができない場合や詳細は市役所にお問い合わせください。

②雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」に注意しましょう。

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったときに、市町村長が避難勧告などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

気象庁ホームページや各都道府県の砂防課などのホームページで確認できるほか、テレビやラジオの気象情報でも発表されます。大雨による電波障害や停電などいざというときのために携帯ラジオを持つておくとういでしょう。携帯電話などに自動的に土砂災害警戒情報を知らせてくれるサービスもあります。



水害

水害が一番身近な災害かもしれません。木更津市でも小櫃川や矢那川などが氾濫することがあります。水害による被害を防ぐためにどうすればいいのかを紹介します。

①安全な避難経路を確認

どんな災害でも同じですが安全な避難経路を確認しておくことは非常に大事です。家族で日頃から避難経路と避難場所を確認しておきましょう。

木更津市では洪水に備えた情報も載っている防災マップを最寄りの公民館等で配布しています。また、ホームページでも確認できますので参考にしてください。

②非常持出品の事前準備

これも他の災害でも同じですが、非常持出品の内容は必要最低限にしておきましょう。せっかく準備した非常持出品はすぐに持ち出せる場所に置き、時々中身を確認するようにしましょう。

③正確な情報収集

ラジオやテレビ、ネットで情報収集をしましょう。ここで大事なのは正確な情報をと

いうことです。今はSNSでいろいろな人が情報を発信できますが正しいものばかりではないので注意が必要です。

④避難の呼びかけに注意を

防災行政無線というものがありません。市内各所に設置されていて、気象情報など情報が放送されます。また、状況によっては地元消防団も避難の呼びかけをします。

⑤動きやすい服装、集団で

避難するときには両手が使える合羽を着て、靴は長靴ではなく運動靴にしましょう。長靴だと水が入ると体力を奪われます。是非用意しておいてもらいたいの長い棒です。これは水没してわからない側溝や蓋の外れたマンホールを確認するためです。

ヘルメットなどの頭を保護するものも忘れずに。

そして、避難するときは二人以上で行動しましょう。

⑥隣近所への呼びかけ

お年寄りや子供、病気の人は早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子供、病気の人の避難に協力しましょう。

連絡方法や避難場所を相談しておくといいですね。

第53回 木更津市 消防操法大会

平成28年6月5日(日)旧市役所西側駐車場で消防操法大会を開催致しました。同大会は、団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、迅速・適格かつ実践的な基本訓練を展開し、火災防御に万全を期することを目的としています。

全39個部の消防団が、1チーム5人で行う「ポンプ車の部」には11個部、1チーム4人で行う「小型ポンプの部」には28個部が出場しました。

消防ポンプを的確に操作し、地元地区の災害防御に努めるため、基本動作を習得し、迅速な活動を行うために、各部消防団員は、休日や仕事を終えてからの夜間などを利用して訓練に励み大会を迎えました。



大会の結果

〔団体総合〕

▽優 勝 5分団(鎌足地区)
▽準優勝 7分団(中郷地区)

〔ポンプ車の部〕

▽優 勝 4分団3部(久津間)
▽準優勝 8分団2部(下内橋)
▽第三位 5分団1部(矢那)

〔小型ポンプの部〕

▽優 勝 5分団2部(下矢那)
▽準優勝 2分団5部(上烏田)
▽第三位 5分団3部(高倉・草敷)
▽第四位 7分団3部(牛浜・曾根)
▽第五位 8分団6部(下郡)
▽第六位 2分団4部(下久保)



《最優秀個人賞》

〔ポンプ車の部〕

▽指揮者 岩崎翔太(4分団3部)
▽1番員 曾我謙介(1分団1部)
▽2番員 及川正一(8分団2部)
▽3番員 齋藤匡貴(1分団1部)
▽4番員 鈴木義彦(7分団4部)

岩崎選手
曾我選手

及川選手
齋藤選手

鈴木選手

〔小型ポンプの部〕

▽指揮者 碓井良明(5分団2部)
▽1番員 鈴木慎也(5分団2部)
▽2番員 三枝祐一朗(3分団4部)
▽3番員 鈴木竜馬(2分団5部)

碓井選手
鈴木(慎)選手

三枝選手
鈴木(竜)選手

優勝チーム紹介

《ポンプ車の部》

4分団3部(久津間)

指揮者 岩崎翔太 1番員 鳥我龍太郎
2番員 江尻友也 3番員 近藤祐基
4番員 泉口高広 補助員 高品順一

部長コメント 三浦 麻希

操法大会に向け、仕事や家庭の時間をやり繰りし団員が一人丸となり優勝できたことをとてもうれしく思います。

この結果をだすことができただのも地域の皆様・団員の家族・OBの先輩方の協力があつたからこそ勝ち取ることができました。深く感謝申し上げます。

この強い団結力を今後の消防活動に活かし、地域の防災活動に励んでまいります。



《小型ポンプの部》

5分団2部(下矢那)

指揮者 碓井良明 1番員 鈴木慎也
2番員 小泉和也 3番員 佐久間健太
補助員 鈴木直哉

部長コメント 棚倉 永充

大会に向けて選手、団員一同が一致団結し、約2カ月間、地域やOBの皆様のご協力のもと、練習に励み、優勝を勝ち取れたことは本当にうれしく思います。

私たちは、この結果を踏まえ更に操法技術の向上を図ると共に、地域防災の意識の高揚に繋げてまいりたいと思います。



君津支部 消防操法大会

平成28年7月2日(土) 富津市消防防災センターで、(公財)千葉県消防協会君津支部主催「第37回君津支部消防操法大会」が開催されました。同大会は、消防操法の普及向上と消防団員の士気高揚を図るとともに、千葉県消防操法大会への出場隊を選抜することを目的とした大会で、木更津、君津、富津、袖ヶ浦の各市の代表が互いの技術を競い合いました。

本市からは6月5日に行われた市の大会で輝かしい成績を収めた4分団3部、5分団2部が代表出場しました。



大会の結果

【ポンプ車の部】

- ▽優勝 富津市消防団
- ▽準優勝 袖ヶ浦市消防団
- ▽第3位 君津市消防団
- ▽第4位 木更津市消防団

【小型ポンプの部】

- ▽優勝 君津市消防団
- ▽準優勝 富津市消防団
- ▽第3位 木更津市消防団
- ▽第4位 袖ヶ浦市消防団

《最優秀個人賞》本市のみ掲載

【小型ポンプの部】

- ▽3番員 佐久間健太(5分団2部)



佐久間選手

出場チーム紹介

【ポンプ車の部】

4分団3部(久津間)

- ▽指揮者 岩崎 翔太
- ▽1番員 烏我龍太郎
- ▽2番員 江尻 友也
- ▽3番員 近藤 祐基
- ▽4番員 泉口 高広
- ▽補助員 高品 順一

【小型ポンプの部】

5分団2部(下矢那)

- ▽指揮者 碓井 良明
- ▽1番員 鈴木 慎也
- ▽2番員 小泉 和也
- ▽3番員 佐久間健太
- ▽補助員 鈴木 直哉

全国員研修

平成28年5月1日(日)に全団員研修を開催しました。各部新体制のもと、団員の役職・役割別に「幹部研修」「機関員講習」「規律訓練」に分かれ、消防団の職務及び心得等について学びました。



また、今年度発足しました女性消防分団の団員につきましても、訓練の一環として、「規律訓練」を行いました。



平成28年度

行事予定

- 11月6日 第39回木更津市消防団 早出し放水競技大会
- 11月9日～15日 秋の全国火災予防運動
- 12月28日～31日 歳末特別警戒
- 1月7日 平成29年消防出初式
- 2月12日 春季合同消防演習
- 3月1日～7日 春の全国火災予防運動

平成28年火災件数

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	計
建物	1	1	1		2	3	1	1	10
林野									0
車両			1					1	2
その他	1						1		2
合計	2	1	2	0	2	3	2	2	14



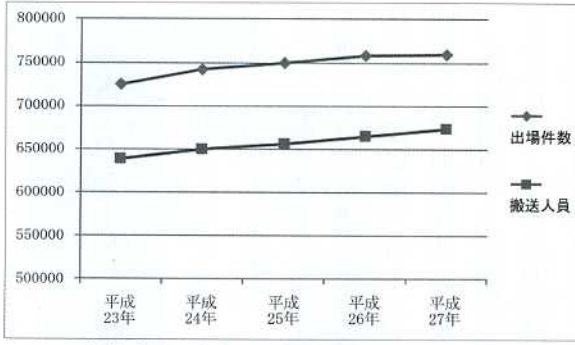
救急車の適切な利用にご協力を!



近年、緊急性が低いのに、救急車を要請するケースが増えています。そのため、救急車が現場に到着する時間が遅れたり、病院へ搬送する時間が長くなったりなど、本当に必要なとされる緊急性の高い方の搬送に支障をきたすケースが増えているとのことです。

救急車はタクシーではありません! ありません!

東京消防庁のデータでは、平成27年の救急出場件数は、75万9,802件で過去最高となり、1日2,082件となり、約42秒に1回の出勤となります。



過去5年間の救急出場件数と搬送人員 (平成27年)

このことから、救急車が現場へ到着する平均時間も、平成27年度に7分45秒と、5年前と比べて約35秒も伸びています。

木更津市では、平成27年の出勤件数は6,802件(前年6,516件)。1日あたり18,63件(前年17,85件)とこちらも増加傾向にあります。

なお、不適切な利用の例としては、

- ・タクシーを呼ぶとお金が掛かるから。
- ・今日入院するから、ついでに救急車で。
- ・救急車でいった方が早く見てもらえるから。
- ・どこの病院に行けばいいかわからないので。
- ・などが挙げられます。

このような理由での不適切な救急車の出勤が増え続けると、今後更に救急車の現場への到着時間が遅れる等の問題が懸念されます。

このような症状は「救急車を呼んで!」

総務省消防庁では、このようなことから、「救急車利用マニュアル」を作成して、救急車の適切な利用を呼びかけています。

下のイラストのような症状がある場合は、ためらわずに救急車を呼んでください。

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：大人

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください! 重大な病気やけがの可能性あります。

- 顔**
 - 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
 - ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
 - るつづがまわりにくい、うまく話せない
 - 視野がかける
 - ものが突然二重に見える
 - 顔色が明らかに悪い
- 頭**
 - 突然の激しい頭痛
 - 突然の高熱
 - 支えなしで立てないくらい急にふらつく
- 胸や背中**
 - 突然の激痛
 - 急な息切れ、呼吸困難
 - 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
 - 痛む場所が移動する
- 手足**
 - 突然のしびれ
 - 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる
- 腹**
 - 突然の激しい腹痛
 - 持続する激しい腹痛
 - 吐血や下血がある

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はあかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない



けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 食べ物やのどにつまらせて、呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで、意識がない



事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：小児(15歳未満)

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください! 重大な病気やけがの可能性あります。

- 顔**
 - <ちびるの色が紫色で、呼吸が弱い
- 頭**
 - 頭を痛がって、けいれんがある
 - 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある
- 胸**
 - 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い
- おなか**
 - 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
 - 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
 - ウンチに血がまじった
- 手足**
 - 手足が硬直している

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はあかしい(もうろうとしている)



じんましん

- 虫に刺されて、全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい



◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

こども急病電話相談の利用を

夜間、急に子どもの具合が悪くなったとき、医療機関にすぐに見せた方が良いのか、様子を見て良いのか悩まれる場合があるかと思えます。

そのような際に、「こども急病電話相談」(#8000又は043(242)9939)へ相談いただくと、看護師が相談に応じて、必要な場合には、小児科医へ電話を送るそうですので、こちらを利用頂ければとおもいます。

救急車を呼んだら準備するもの、伝えること

救急車を呼んだとき、保険証や診察券、お金、普段飲んでいる薬を準備しておくこと便利です。

また救急車が到着した際には、次の内容を救急隊に伝えるように心掛けましょう。

- ・事故や具合が悪くなった時の状況
 - ・救急隊が到着するまでの状態の変化
 - ・行った応急手当の内容
 - ・具合の悪くなった方の情報(持病、かかりつけ病院、普段飲んでる薬、医師の指示等)
- 今後、救急車の適切な利用にご協力をお願いいたします。